

財務報告書 2026

令和 7 事業年度

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日



札幌医科大学
SAPPORO MEDICAL UNIVERSITY

目次

1. 財務概要	…P1
2. 令和7事業年度財務諸表の要約	…P3
3. 過去6年間の推移	…P8
4. 財務指標（年度間比較）	…P16
5. 資料編	
(1) 貸借対照表	…P17
(2) 損益計算書	…P20

1.財務概要

資産・負債・純資産の状況

「貸借対照表」は、令和7年度末における財務状態を表したものです。
「資産」は前年度比57億円増加の714億円、「負債」は前年度比17億円増加の128億円、また「純資産」は前年度比40億円増加の585億円となっています。

貸借対照表

【令和8年3月31日】

(単位：億円)

	区分	6年度	7年度	増減
	資産の部	657	714	57
	【固定資産】	574	627	52
	土地	119	119	-
①	建物等	400	447	47
②	工具器具備品	46	52	6
	図書	7	7	0
	その他固定資産	2	2	0
	【流動資産】	82	87	5
	現金・預金	18	15	▲3
③	その他流動資産	64	72	8
	資産合計	657	714	57

	区分	6年度	7年度	増減
	負債の部	111	128	17
	長期繰延補助金等	10	9	▲1
	借入金	14	14	0
④	未払金	47	51	4
	寄附金債務	16	16	0
⑤	その他負債	25	40	15
	純資産の部	546	585	40
⑥	資本金	610	674	64
⑦	資本剰余金	▲98	▲116	▲18
⑧	利益剰余金	34	27	▲7
	負債・純資産合計	657	714	57

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。
注) 「0」は単位未満、「-」は皆無または該当なしを表しています。

主な増減内容は次のとおりです。

資産の部

①建物等：447億円（47億円増加）

- ・道出資による増（64）
- ・減価償却による減（▲18）

②工具器具備品：52億円（6億円増加）

- ・新規取得の増（22）
- ・減価償却による減（▲16）

③その他の流動資産：72億円（8億円増加）

- ・基金・国保未収分の増（6）

負債の部

④未払金：51億円（4億円増加）

- ・翌年度支払予定の未払金の増（4）

⑤その他負債：40億円（15億円増加）

- ・新規リース契約に伴う増（13）

純資産の部

⑥資本金：674億円（64億円増加）

- ・道出資による増（64）

⑦資本剰余金：▲116億円（18億円減少）

- ・減価償却費による減（▲20）
- ・資産取得に伴う増（3）

⑧利益剰余金：27億円（7億円減少）

- ・繰越積立金取崩に伴う減（▲4）
- ・当期総損益（▲3）

費用・収益の状況

「損益計算書」は、令和7年度の運営状況（経営成績）を表したものです。
「経常費用」は前年度比11億円増加の437億円、「経常収益」は前年度比27億円増加の431億円です。
この差額に臨時損益、繰越積立金取崩を加えた「当期総利益」は前年度比16億円増加の▲3億円です。

損益計算書

【令和7年4月1日～令和8年3月31日】

(単位：億円)

区分	6年度	7年度	増減
教育・研究等経費	26	25	▲1
① 診療経費	213	220	7
受託研究・事業費	5	4	▲1
② 人件費	176	180	4
一般管理費	6	8	2
財務費用	0	0	0
経常費用	426	437	11
臨時損失	0	0	0
③ 臨時利益	4	-	▲4
繰越（目的）積立金取崩	1	4	3
当期総損益	▲19	▲3	16

区分	6年度	7年度	増減
運営費交付金収益	87	89	2
④ 附属病院収益	286	306	20
学生納付金収益	8	8	0
外部資金収益	11	11	0
⑤ 補助金収益	6	11	5
その他収益	5	5	0
経常収益	403	431	27

注) 各金額は単位未満四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。
注) 「0」は単位未満、「-」は皆無または該当なしを表しています。

主な増減内容は次のとおりです。

経常費用

① 診療経費：220億円（7億円増加）

・医薬材料費の増（7）

② 人件費：180億円（4億円増加）

・給与改定による増（3）

臨時損益

③ 臨時利益：該当なし（4億円減少）

・R6運営費交付金債務精算による減（4）

経常収益

④ 附属病院収益：306億円（20億円増加）

・入院診療収益の増（16）
・外来診療収益の増（4）

⑤ 補助金収益：11億円（5億円増加）

・新規補助金の増（5）

2.令和7事業年度財務諸表の要約

貸借対照表～法人の財政状態を明らかにするもの

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。
注) 「0」は単位未満、「-」は皆無または該当なしを表しています。

(単位: 百万円)

資産の部		
I	固定資産	62,673
1	有形固定資産	62,553
	土地	11,881
	建物	43,698
	構築物	1,023
	工具器具備品	5,196
	図書	700
	その他	57
2	無形固定資産	90
	特許権	10
	商標権	3
	意匠権	-
	ソフトウェア	55
	その他	22
3	投資その他の資産	29
	破産更生債権等	11
	長期貸付金	18
	その他	-
II	流動資産	8,700
	現金及び預金	1,480
	未収学生納付金収入	2
	未収附属病院収入	5,808
	医薬品及び診療材料	598
	棚卸資産	14
	未収金	786
	その他	10
	資産合計	71,373
運用状況		

負債の部		
I	固定負債	4,043
	長期繰延補助金等	851 ※1)
	長期寄附金債務	420
	長期借入金	1,355
	退職給付引当金	16
	長期未払金	1,228
	資産除去債務	173
II	流動負債	8,798
	寄附金債務	1,592 ※2)
	前受受託研究費等	557
	一年以内返済長期借入金	562
	未払金	5,065 ※3)
	その他	1,021
	負債合計	12,841

純資産の部		
I	資本金	67,432 ※4)
II	資本剰余金	▲ 11,599 ※5)
III	利益剰余金	2,699
	前中期目標等期間繰越積立金	3,013 ※6)
	目的積立金	-
	積立金	-
	当期末処分利益	▲ 315
	純資産合計	58,532
	負債・純資産合計	71,373
調達源泉		

【流動資産】
資産のうち、1年以内に現金化されるもの

【固定資産】
業務目的を達成するために所有し、加工又は売却を予定しない財貨

【純資産】
業務実施のため与えられた財産的基礎及び業務に関連した剰余金

【流動負債】
負債のうち、1年以内に返済又は支払うもの

【固定負債】
負債のうち、1年を超える長期にわたって返済又は支払うもの

※1) 長期繰延補助金等～補助金を財源として資産を取得した場合、取得時に資産同額の負債を計上します。

当該資産の減価償却相当額を収益化し、収支均衡を行うための地方独立行政法人独自の勘定科目です。

※2) 寄附金債務～翌期以降に使用される予定で繰り越される寄附金の残高です。

※3) 未払金～1年以内に支払予定の人件費・リース債務に係る未払金その他の未払金です。

※4) 資本金～道出資金（法人移行時に道から現物出資を受けた土地、建物等）の総額です。

※5) 資本剰余金～目的積立金や施設費で固定資産又は非償却資産の取得時に、相当額を計上します。

当該資産で生じる減価償却相当額は費用化せずに、資本剰余金から直接控除（損益外減価償却）します。

※6) 前中期目標期間繰越積立金～前中期目標期間から繰越が認められた剰余金です。

損益計算書～法人の運営状況を明らかにするもの

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

注) 「0」は単位未満、「-」は皆無または該当なしを表しています。

(単位：百万円)

費用	経常費用	43,710
	業務費	42,933
	教育経費	684
	研究経費	1,292
	診療経費	22,008
	教育研究支援経費	516 ※1)
	受託研究費	297
	共同研究費	21
	受託事業費等	111
	人件費	18,004
	一般管理費	756
	財務費用	20 ※2)

【業務費】

- ・目的別に「教育」「研究」「診療」「人件費」等に分類
- ・「教育経費」「研究経費」等の業務費は、施設設備に係る減価償却費・保守経費を含む
- ・「受託研究費」「共同研究費」「受託事業費等」は、受託研究等に係る人件費を含む

収益	経常収益	43,057
	運営費交付金収益	8,940
	授業料等収益	786
	附属病院収益	30,612
	受託研究収益	351
	共同研究収益	22
	受託事業等収益	121
	寄附金収益	636
	施設費収益	9
	補助金等収益	1,104
	財務収益	6
	雑益	468

【経常収益】

- ・「運営費交付金」「寄附金」等で翌期以降に使用予定の額は債務（流動負債）として翌期へ繰越

経常損失 ▲ 653

臨時損失	31
臨時利益	-

【臨時損失】

- ・臨時損失は、固定資産除却等を計上

当期純損失 ▲ 684

繰越積立金取崩額 370

当期総損益 ▲ 315

※1) 教育研究支援経費～附属総合情報センター等の大学全体の教育研究を支援する施設の運営経費です。

※2) 財務費用～附属病院にかかる借入金の支払利息

キャッシュ・フロー計算書～現金の出し入れを明らかにするもの

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

注) 「0」は単位未満、「-」は皆無または該当なしを表しています。

(単位: 百万円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	818
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲ 22,646
人件費支出	▲ 18,295
その他の業務支出	▲ 750
運営費交付金収入	9,421
授業料収入	555
入学金収入	80
検定料収入	13
附属病院収入	29,974
受託研究収入	463
共同研究収入	2
受託事業等収入	124
補助金等収入	772
寄附金収入	613
科学研究費助成事業等預り金の増加	▲ 13
その他収入	505

【業務活動】

教育・研究・診療など通常業務に伴う資金の出入りを表すもの

業務活動による資金増加
8億円

II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 841
有価証券の取得による支出	▲ 368
有価証券の償還による収入	368
有形固定資産の取得による支出	▲ 1,114
無形固定資産の取得による支出	▲ 31
施設費による収入	297
利息及び配当金の受領額	6

【投資活動】

固定資産取得や売却、余裕金の運用など投資活動に伴う資金の出入りを表すもの

投資活動による資金減少 ▲8億円

III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 345
長期借入れによる収入	520
長期借入金返済による支出	▲ 573
短期借入れによる収入	700
短期借入金の返済による支出	▲ 700
ファイナンスリース債務の返済による支出	▲ 272
利息の支払額	▲ 20

【財務活動】

借入金による資金の調達や返済など財務活動に伴う資金の出入りを表すもの

財務活動による資金減少 ▲4億円

IV 資金に係る換算差額	-
---------------------	---

V 資金増加額 (I + II + III + IV)	▲ 368
------------------------------------	-------

VI 資金期首残高	1,848
------------------	-------

VII 資金期末残高 (V + VI)	1,480
----------------------------	-------

令和7年度キャッシュ減少
▲4億円

注) キャッシュ・フロー計算書とは、資金の調達や運用状況を明らかにするため、一会計期間の資金の流れを「業務活動」・「投資活動」・「財務活動」の3つの区分に分けて表示し、報告するものです。

損失の処理に関する書類

注)各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位:百万円)

I 当期末処分損失	▲ 315
当期総損失	▲ 315

II 損失処理額	315
前中期目標等期間繰越積立金取崩	315

- ・ 地方独立行政法人会計基準により、当期末処分損失は積立金を減額して整理します。

決算報告書～予算の区分による決算を明らかにするもの

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。
注) 「0」は単位未満、「-」は皆無または該当なしを表しています。

(単位：百万円)

区 分	予算	決算	差額	備考
収入	44,013	45,306	1,293	
運営費交付金	9,421	9,421	-	
道費補助金	453	415	▲ 38	(※1)
自己収入	32,510	32,855	345	
授業料及び入学検定料収入	810	786	▲ 24	(※2)
附属病院収入	31,032	30,606	▲ 426	(※3)
雑収入	668	1,464	796	(※4)
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,109	1,025	▲ 84	(※5)
長期借入金収入	520	520	-	
短期借入金収入	-	700	700	(※6)
繰越積立金・目的積立金取崩	-	370	370	(※7)
支出	44,013	44,767	754	
業務費	41,774	41,870	96	
教育研究経費	2,165	1,966	▲ 199	(※8)
診療経費	20,745	21,150	405	(※9)
人件費	18,093	18,005	▲ 88	(※10)
一般管理費	771	750	▲ 21	(※11)
施設整備費	817	812	▲ 5	(※12)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	842	802	▲ 40	(※13)
長期借入金償還金	580	583	3	(※14)
短期借入金償還金	-	700	700	(※6)
収入－支出	-	539	539	

注) 決算報告書とは、公立大学法人等の運営の見込みである年度計画の予算と決算を対比して表すことにより、その運営状況を報告しようとするものです。官庁会計に準じ、現金主義を基礎としつつ出納整理期の考え方を踏まえて一部発生主義を取り入れたもので、収入・支出ベースで表示しています。

- ※1) 道費補助金の一部を減額したため、予算額に比して決算額が38百万円減少しました。
- ※2) 大学院在籍者数の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が24百万円減少しました。
- ※3) 入院患者の減により、予算額に比して決算額が426百万円減少しました。
- ※4) 新たな補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が796百万円増加しました。
- ※5) 受託研究及び寄附金の経費執行額の減により、予算額に比して決算額が84百万円減少しました。
- ※6) 一時的な資金不足回避のため短期借入を行ったことにより、予算額に比して決算額が700百万円増加しました。
- ※7) 北海道の指示により、令和7年度給与改定の財源を第3期中期計画残余金を充当することとしたため、会計処理上繰越積立金として計上し、その上で影響額を取り崩して対応したことから、予算額に比して決算額が370百万円増加しました。
- ※8) 各種経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が199百万円減少しました。
- ※9) 新たな補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が405百万円増加しました。
- ※10) 教職員人件費や退職手当の減等により、予算額に比して決算額が88百万円減少しました。
- ※11) 各種経費の節減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が21百万円減少しました。
- ※12) 施設整備費の減等により、予算額に比して決算額が5百万円減少しました。
- ※13) 受託研究及び寄附金の経費執行額の減により、予算額に比して決算額が40百万円減少しました。
- ※14) 長期借入金利率上昇により、予算額に比して決算額が3百万円増加しました。

3.過去6年間の推移

財務情報一覧

■ 本学の財務情報を一覧で表示しています。

■ 各項目の詳細については、それぞれのページを参照願います。

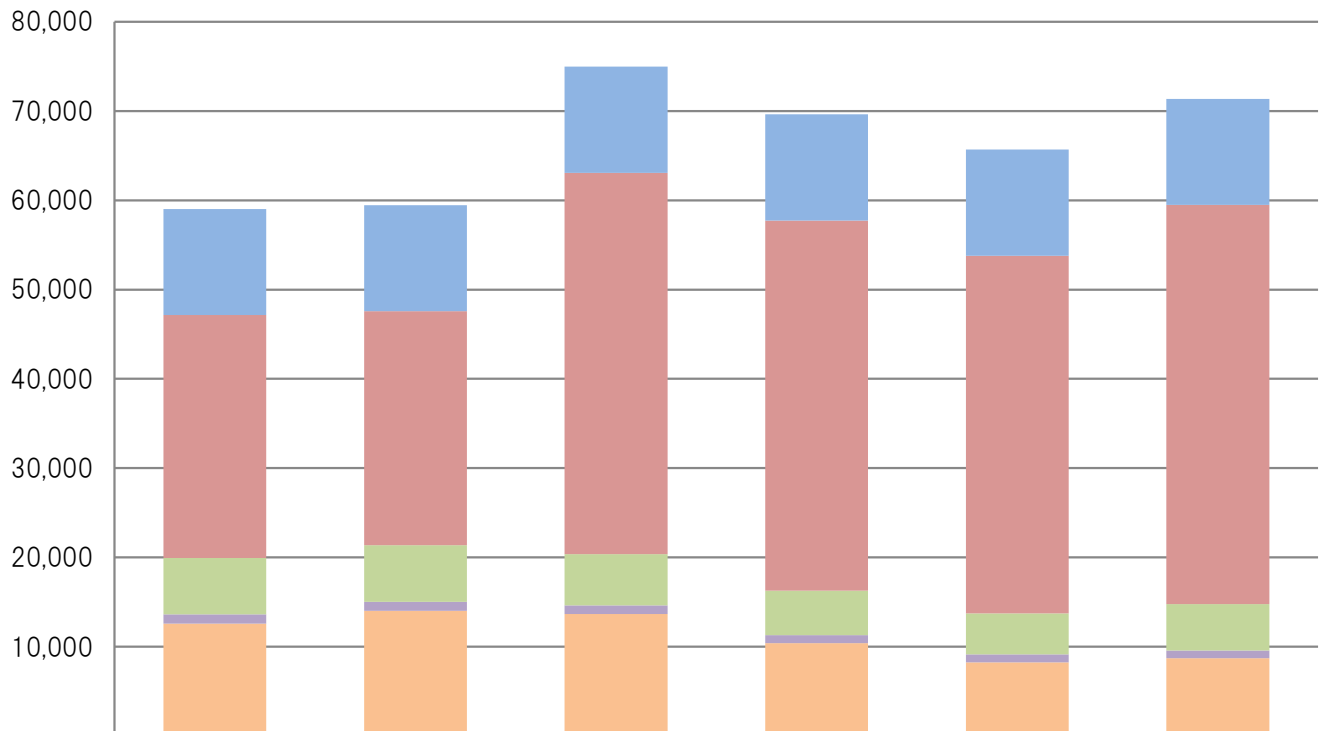
(単位：億円)

区分	情報の種類	項目等	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	ページ
資産・負債・純資産	年度末時点での財務の状況	資産	590	595	750	696	657	714	P 9 ～ P 10
		うち固定資産	465	455	613	592	574	627	
		負債	157	159	152	115	111	128	
		うち借入金	15	14	15	14	14	14	
		純資産	434	435	598	581	546	585	
費用・収益	1年間の財務運営の状況	経常費用	368	380	393	407	426	437	P 11 ～ P 12
		うち人件費	160	161	165	166	176	180	
		経常収益	388	392	397	386	403	431	
		うち運営費交付金	69	62	69	78	87	89	
損益と損益処分	損益の発生要因	当期総損益	20	21	8	11	▲ 19	▲ 3	P 13
		目的積立金	18	17	3	0	▲ 11	-	
		繰越積立金	-	-	-	-	▲ 8	▲ 3	
		積立金	2	3	5	11	-	-	
附属病院業務損益	附属病院の1年間の財務運営状況	業務費用	283	292	306	316	335	346	P 14
		業務収益	301	303	304	295	312	338	
		業務利益	17	11	▲ 1	▲ 21	▲ 23	▲ 8	
キャッシュ・フロー	資金の流れ(活動ごとの現金の収入と支出の差)	業務活動	39	27	17	14	▲ 2	8	P 15
		投資活動	▲ 12	▲ 4	▲ 17	▲ 16	▲ 15	▲ 8	
		財務活動	▲ 9	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 5	▲ 3	
		資金期末残高	51	64	53	41	18	15	

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

注) 「0」は単位未満、「-」は皆無または該当なしを表しています。

資産

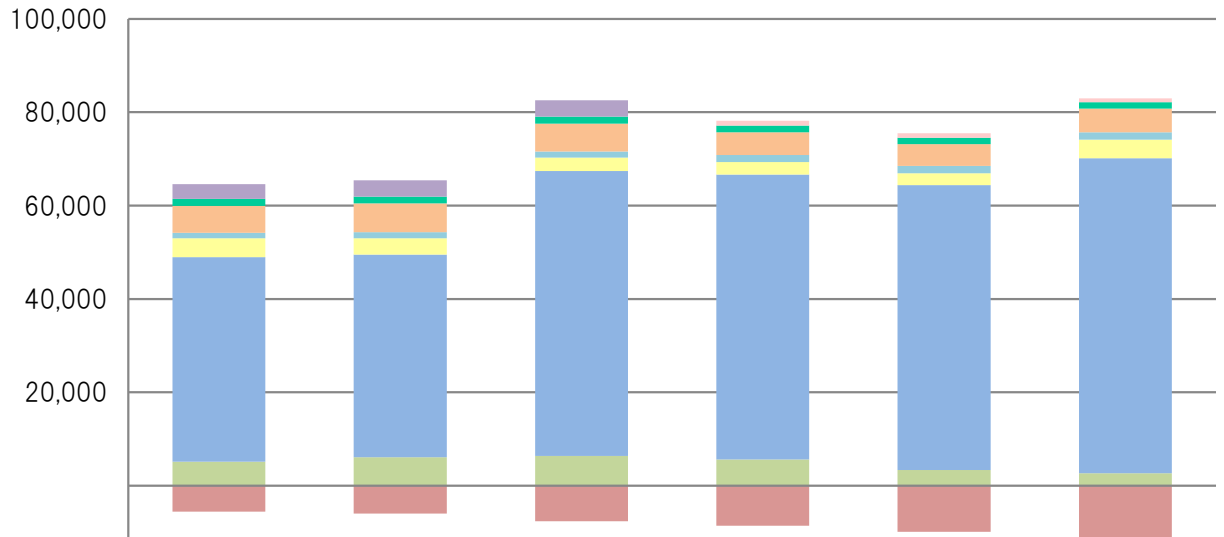


【令和7年度】

(単位: 百万円)

区分			構成比 (%)	資産説明	前年度との比較	
					増減	特記事項
固定資産	土地	土地	16.6	・敷地 ・グラウンド	0	
	設備建物	建物	62.7	・校舎、研究所 ・病院 ・体育館、リハビリ実習施設、 保育所	4,671	・道出資による増(6,410) ・減価償却費による減(▲1,772)
		設備	7.3	・実験、診療器具 ・車両運搬具	595	・減価償却費による減(▲1,600) ・新規取得による増(2,235)
	図書等	図書	1.0	・書籍 ・雑誌(製本済みのもの)	▲13	・除却による減(▲18) ・図書取得による増(6)
		その他	0.2	・建設仮勘定 ・特許権 ・意匠権 ・長期貸付金	▲27	・除却による減(▲30)
流動資産		流動資産	12.2	・現預金、有価証券(1年以内) ・未収附属病院収入 ・未収学生納付金収入 ・病院医薬品在庫	467	・基金・国保未収分の増(600) ・医薬品の在庫量の増(21)

負債・純資産



▲ 20,000

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
資産見返負債※	3,136	3,517	3,493	0	0	0
長期繰延補助金等	0	0	0	1,031	952	851
借入金	1,549	1,427	1,478	1,432	1,398	1,355
未払金	5,780	6,217	5,981	4,843	4,697	5,065
寄附金債務	1,107	1,298	1,314	1,519	1,568	1,592
その他債務	4,097	3,477	2,901	2,706	2,502	3,978
資本金	43,825	43,401	61,021	61,021	61,021	67,432
資本剰余金	▲ 5,571	▲ 5,984	▲ 7,585	▲ 8,545	▲ 9,842	▲ 11,599
利益剰余金	5,113	6,109	6,353	5,618	3,383	2,699

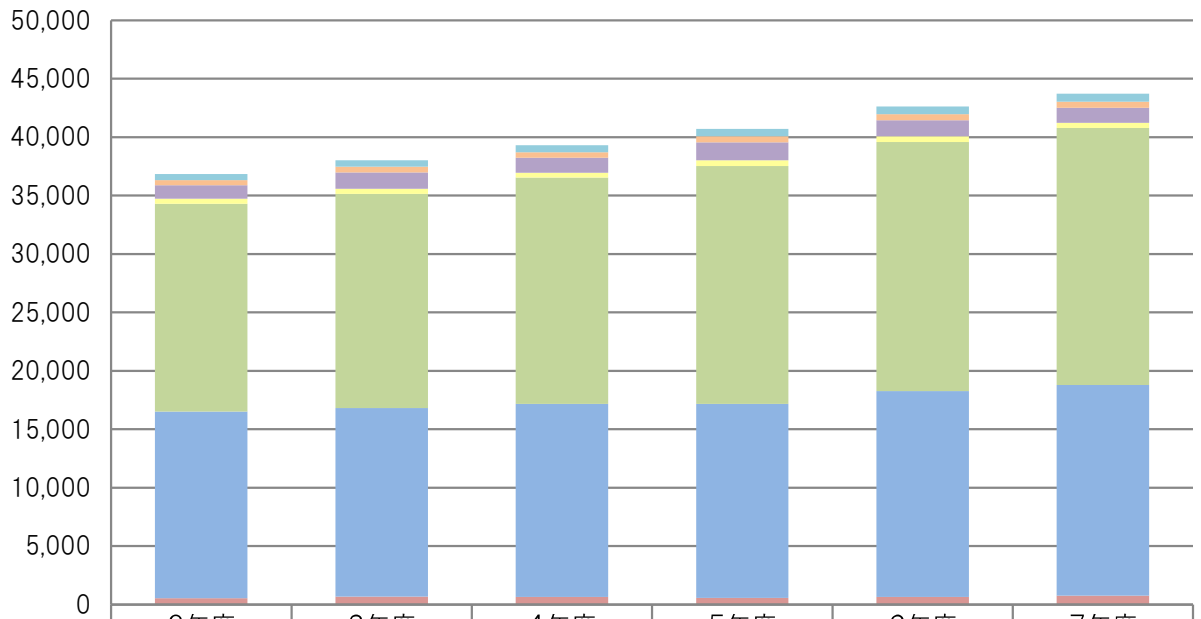
※令和5年度の会計基準改訂に伴い、資産見返負債勘定を廃止し、長期繰延補助金へ移行

【令和7年度】

(単位：百万円)

区分			構成比 (%)	負債・純資産説明	前年度との比較	
					増減	特記事項
負債	長期繰延補助金等	長期繰延補助金等	1.2	・ 建築設備取得に使用した補助金の減価償却費を除いた残高	▲ 101	・ 減価償却による減 (▲323) ・ 補助金財源の取得資産増 (222)
	借入金	借入金	1.9	・ 大学病院の借入金残高 (機器整備)	▲ 43	
	未払金	未払金	7.1	・ 令和8年4月支払の経費	368	・ 翌年度以降支払予定の未払金の増 (368)
	寄附金債務	寄附金債務	2.2	・ 繰越して使用予定の寄附金	24	・ 寄附金債務の増 (24)
	その他債務	その他債務	5.6	・ 繰越して使用予定の交付金 ・ 繰越して使用予定の受託研究費 ・ 預り科学研究費補助金等	1,476	・ 長期未払金の増 (838) ・ R6運営費交付金債務精算による増 (481) ・ 受託等債務の増 (82)
純資産	資本金	資本金	94.5	・ 法人移行時に道から土地・建物等の現物で受けた出資金	6,411	・ 道出資による増 (6,410)
	資本剰余金	資本剰余金	▲ 16.3	・ 施設費や目的積立金による固定資産の取得額 ・ 当期の損益外減価償却累計額	▲ 1,757	・ 減価償却による減 (▲2,027) ・ 資産取得による増 (284)
	利益剰余金	利益剰余金	3.8	・ 繰越積立金 (第1～3期分) ・ 未処分利益 (当期総利益)	▲ 684	・ 当期総損益 (▲315) ・ 繰越積立金の取崩 (▲370)

経常費用



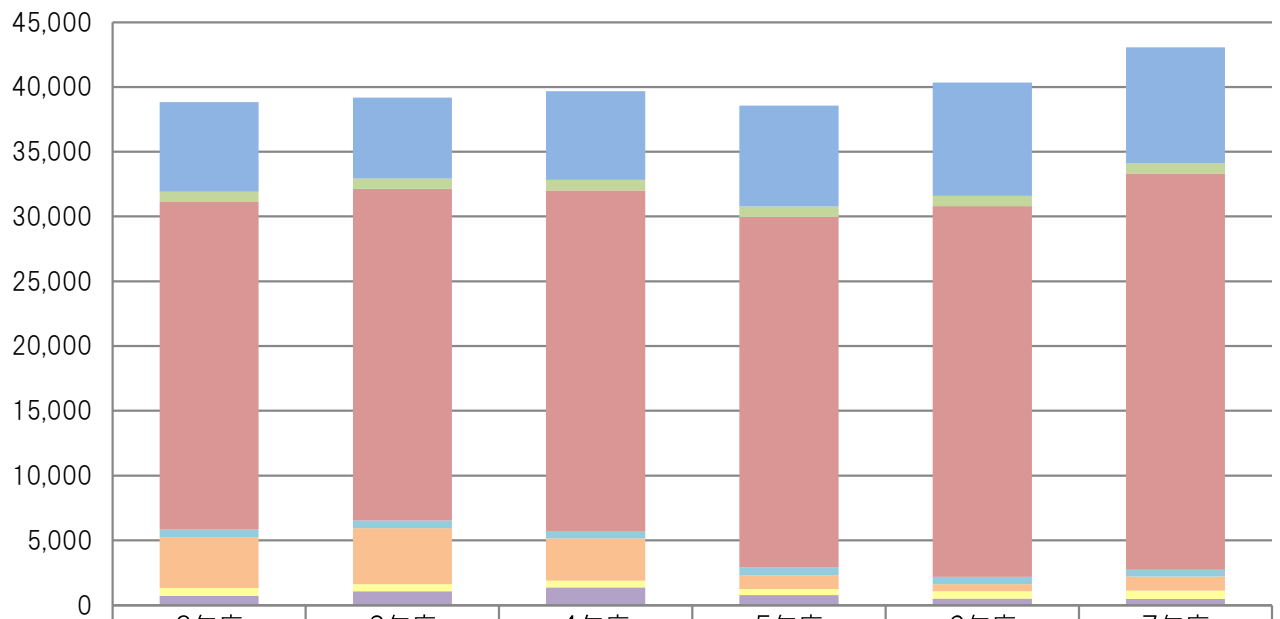
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
教育経費	512	567	581	638	681	684
教育研究支援経費	457	477	489	523	510	516
研究経費	1,139	1,390	1,271	1,542	1,360	1,292
受託研究費等	450	460	416	484	507	429
診療経費	17,776	18,327	19,358	20,356	21,295	22,008
人件費	15,956	16,127	16,535	16,589	17,631	18,004
一般管理費等	556	685	653	583	654	777

【令和7年度】

(単位: 百万円)

区分		構成比 (%)	費用説明	前年度との比較	
				増減	特記事項
教育	教育経費	1.6	・ 学生に対し行われる教育に要する経費	3	・ 奨学金の増 (84) ・ 報酬・委託・手数料の減 (▲54) ・ 修繕費の減 (▲13)
	教育研究支援経費	1.2	・ 附属総合情報センター(図書館含む)に要する経費	6	・ 賃借料の増 (28) ・ 減価償却費の減 (▲21)
研究	研究経費	3.0	・ 研究に要する経費	▲68	・ 減価償却費の減 (▲22) ・ 修繕費の減 (▲15)
	受託研究等	1.2	・ 外部から委託を受けて行う受託研究 ・ 民間等からの研究者及び研究費を受入、共同で行う研究	▲78	・ 受託金額の減 (▲78)
診療	診療経費	50.4	・ 大学病院における診療の実施に要する経費	713	・ 医薬材料費の増 (694) ・ 設備保守等委託費の増 (209)
管理運営	人件費	41.2	・ 一般運営財源、寄附金、補助金を財源とする給与等(受託に係る人件費は除く)	373	・ 給与改定による増 (336) ・ 病院職員の増 (48)
	一般管理費等	1.8	・ 管理運営に要する経費 ・ 財務費用	123	・ 各種設備保守経費の目的別按分率変更に伴う増 (116)

経常収益



	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
交付金	6,928	6,234	6,856	7,782	8,731	8,940
学生納付金	797	797	801	807	807	786
病院収益	25,274	25,598	26,356	27,060	28,594	30,612
受託等	601	589	503	589	574	495
補助金	3,928	4,328	3,270	1,060	555	1,104
寄附金	579	552	519	486	572	636
その他	737	1,073	1,374	768	498	484

【令和7年度】

(単位: 百万円)

区分		構成比 (%)	収益説明	前年度との比較	
				増減	特記事項
交付金	運交 営付 費金	20.8	・ 運営費交付金収入	209	・ 交付額の増 (209)
学納金	学納 付 生金	1.8	・ 授業料 ・ 入学料 ・ 検定料	▲ 21	・ 長期履修早期修了者の減 (▲15)
診療	病院 収益	71.1	・ 附属病院収入 (外来・入院)	2,018	・ 入院診療収益の増 (1,589) ・ 外来診療収益の増 (423)
外部資金	受託等	1.1	・ 受託研究 ・ 受託事業 ・ 共同研究	▲ 79	・ 受託研究収益の減 (▲88) ・ 受託事業収益の増 (9)
	補助金	2.6	・ 国、道等からの補助金収益	549	・ 新規補助金による増 (486) ・ 補助枠拡大による増 (103)
	寄附金	1.5	・ 奨学寄附金 ・ 寄附講座	64	・ 経費執行額の増 (64)
その他	その他	1.1	・ 研究関連収入 (間接経費) ・ 財産貸付料収入 ・ 受取利息	▲ 14	・ 施設整備補助金の減 (▲7)

損益と利益処分推移

(単位：百万円)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
経常収益	38,843	39,171	39,678	38,553	40,331	43,057
経常費用	36,847	38,034	39,304	40,715	42,638	43,710
経常損益	1,996	1,137	374	▲ 2,162	▲ 2,307	▲ 653
臨時損益	▲ 3	▲ 4	▲ 5	1,978	363	▲ 31
目的積立金取崩	0	0	439	1,285	59	-
繰越積立金取崩	0	919	-	-	-	370
当期総損益	1,993	2,052	808	1,101	▲ 1,885	▲ 315

当期総損益の内訳

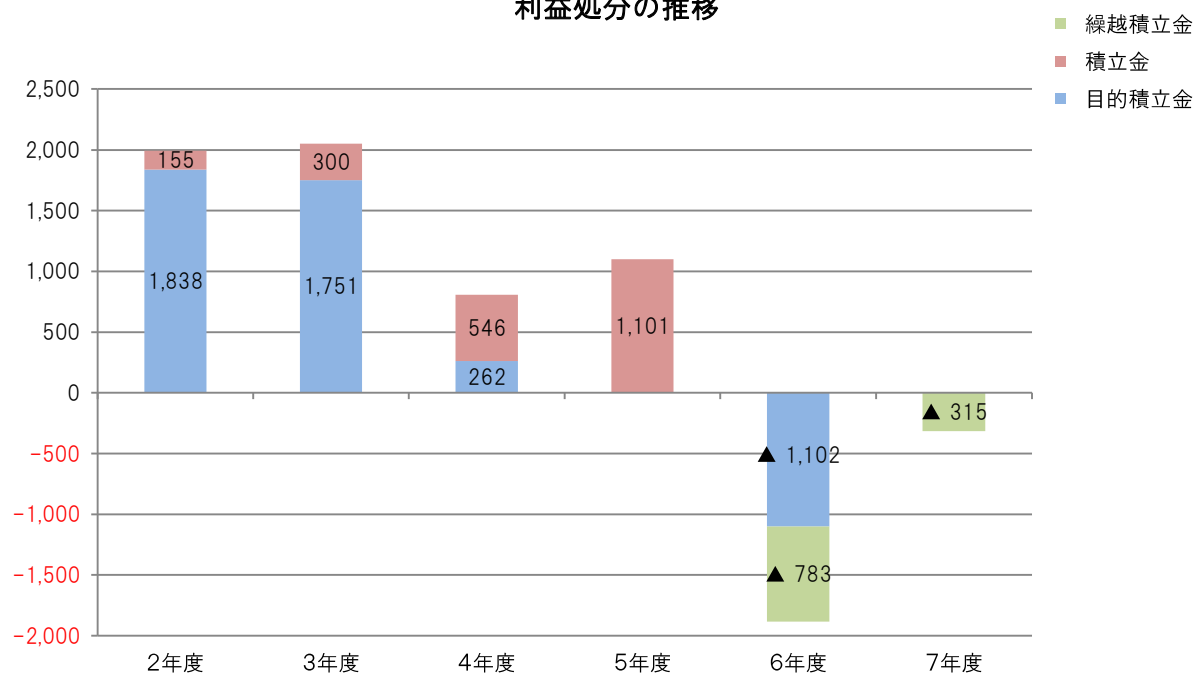
(単位：百万円)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目的積立金	1,838	1,751	262	-	▲ 1,102	-
繰越積立金	-	-	-	-	▲ 783	▲ 315
積立金	155	300	546	1,101	-	-

経常損益は、損益計算書に計上している経常収益と経常費用の差額です。

当期総損益は、経常利益に固定資産除却損等の臨時損益と目的・繰越積立金取崩を加えた利益であり、目的積立金と積立金に利益処分されます。

利益処分の推移



7年度	損益補填	損益の発生要因等
当期総損益 ▲ 315百万円	目的積立金 -	・ 病院診療収入の減益 (▲ 482百万円)
	繰越積立金 ▲ 315百万円	
	積立金 -	-

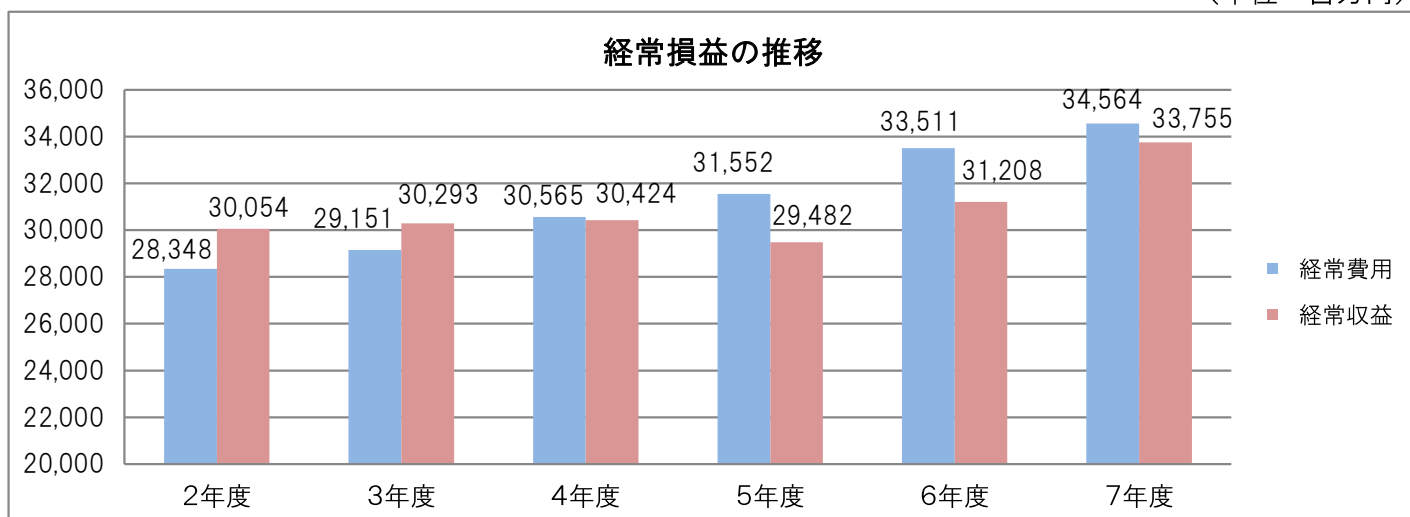
附属病院経常損益の推移

(単位：百万円)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
経常費用	28,348	29,151	30,565	31,552	33,511	34,564
経常収益	30,054	30,293	30,424	29,482	31,208	33,755
経常損益	1,706	1,142	▲ 141	▲ 2,070	▲ 2,304	▲ 809

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)



【経常費用】

(単位：百万円)

7年度		経常費用説明	前年度との比較	
区分	金額		増減	特記事項
診療経費	22,008 63.7%	・ 診療の実施に要する経費 (医薬品、診療材料、医療 消耗品器具費、委託費、 減価償却費、修繕費、 機器保守費、水道光熱費 等経費)	713	・ 医薬材料費の増 (694) ・ 設備保守等委託費の増 (209)
人件費	12,432 36.0%	・ 臨床系教員 ・ 医員、研修医 ・ 看護師、技師、事務職員	392	・ 給与改定による増 (234)
その他	124 0.4%	・ 受託研究費、受託事業費 ・ 財務費用	▲ 52	・ 受託研究費の減 (▲66) ・ 受託事業費等の増 (14)

【経常収益】

(単位：百万円)

7年度		経常収益説明	前年度との比較	
区分	金額		増減	特記事項
病院運営 費交付金 収益	2,054 6.1%	・ 附属病院に係る交付金	253	・ 運営費交付金の受入額の増等 (253)
病院収益	30,612 90.7%	・ 外来収益 ・ 入院収益 ・ 文書料	2,018	・ 入院診療収益増 (1,589) (患者数：216,662人、単価：99,403円) ・ 外来診療収益増 (423) (患者数：376,029人、単価：23,927円)
その他	1,090 3.2%	・ 受託研究、寄附金、 補助金等の外部資金収益	277	・ 補助金等収益の増 (381)

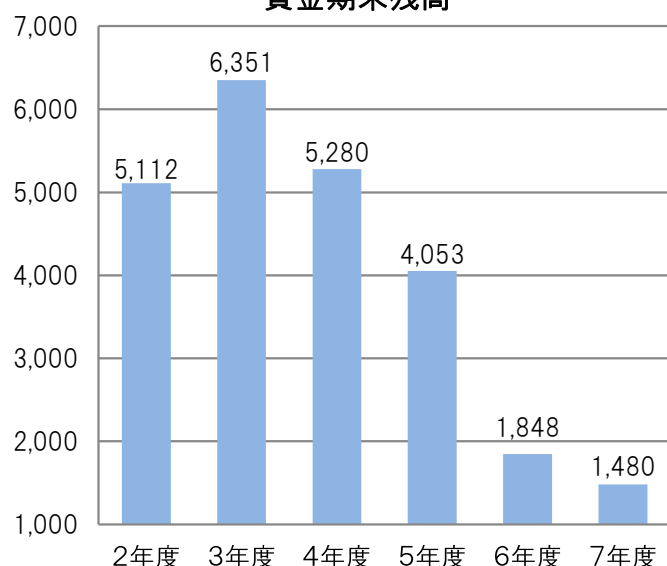
キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)

表示区分	説明	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
①業務活動によるキャッシュ・フロー	通常の業務活動（投資・財務活動以外）の取引に係る収入と支出の差額	3,917	2,651	1,661	1,369	▲ 226	818
	（収入）運営費交付金、附属病院収入、授業料、受託研究等、寄附金	38,451	39,447	38,493	40,022	40,090	42,522
	（支出）人件費支出、原材料・商品・サービス購入による支出	▲ 34,534	▲ 36,796	▲ 36,832	▲ 38,653	▲ 40,316	▲ 41,704
②投資活動によるキャッシュ・フロー	資産の取得及び売却等の取引に係る収入と支出の差額	▲ 1,163	▲ 378	▲ 1,739	▲ 1,608	▲ 1,483	▲ 841
	固定資産の取得及び売却の取引	▲ 1,163	▲ 379	▲ 1,739	▲ 1,608	▲ 1,484	▲ 847
	（収入）施設費による収入、資産売却による収入	372	645	708	286	297	297
	（支出）建物・設備の取得、除却	▲ 1,535	▲ 1,024	▲ 2,447	▲ 1,894	▲ 1,781	▲ 1,144
	投資資産の取得及び売却の取引	1	1	1	1	2	6
	（収入）定期預金の払戻、有価証券の償還	1,348	1,852	2,853	2,867	2,868	374
	（支出）定期預金・有価証券の取得	▲ 1,347	▲ 1,851	▲ 2,852	▲ 2,866	▲ 2,866	▲ 368
③財務活動によるキャッシュ・フロー	資金調達及び返済の取引に係る収入と支出の差額	▲ 948	▲ 1,034	▲ 993	▲ 988	▲ 496	▲ 345
	（収入）長期借入による収入、短期借入による収入	580	533	630	549	538	1,220
	（支出）借入金の返済、利息の支払、ファイナンスリース債務の返済	▲ 1,528	▲ 1,567	▲ 1,623	▲ 1,537	▲ 1,034	▲ 1,565
④資金増減額	当期中の現預金（拘束性のない手元現金・当座預金・普通預金）増減額	1,806	1,239	▲ 1,071	▲ 1,227	▲ 2,205	▲ 368
⑤資金期首残高	前期末現預金残高	3,306	5,112	6,351	5,280	4,053	1,848
⑥資金期末残高	当期末現預金残高	5,112	6,351	5,280	4,053	1,848	1,480

注）各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

資金期末残高



○キャッシュ・フロー計算書は、一定期間における「お金（キャッシュ）」の「流れ（フロー）」を表しています。

○損益計算書には表れない固定資産取得や借入・借入返済等も含めて、「現金」の受払の全てを表示しています。

○損益計算書だけでは読み取ることができない経営状況、経営努力、経営方針等を把握することが可能であり、民間企業においても重視されている計算書です。

4.財務指標（年度間比較）

指標	指標算出方法	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	増減（前年比較）	評価	
流動比率 【貸借対照表】	流動資産÷流動負債（％）	146.6	149.5	150.5	126.0	105.2	98.9	▲ 6.4	高い値が良い	↓
	流動資産（百万円）	12,571	14,007	13,659	10,388	8,233	8,700	467		
	流動負債（百万円）	8,573	9,372	9,078	8,245	7,823	8,798	975		
自己資本比率 【貸借対照表】	資本（純資産）÷（負債＋資本（純資産））（％）	73.5	73.2	79.8	83.4	83.1	82.0	▲ 1.1	高い値が良い	↓
	資本（純資産）（百万円）	43,367	43,526	59,789	58,094	54,562	58,532	3,970		
	負債（百万円）	15,669	15,936	15,168	11,531	11,117	12,841	1,724		
	負債＋資本（純資産）（百万円）	59,037	59,462	74,957	69,625	65,679	71,373	5,694		
経常利益比率 【損益計算書】	経常利益÷経常収益（％）	5.1	2.9	0.9	▲ 5.6	▲ 5.7	▲ 1.5	4.2	高い値が良い	↑
	経常利益/経常損失（百万円）	1,996	1,137	374	▲ 2,162	▲ 2,307	▲ 653	1,654		
	経常収益（百万円）	38,843	39,171	39,678	38,553	40,331	43,057	2,726		
人件費対業務費 【損益計算書】	人件費÷業務費（％）	44.0	43.2	42.8	41.3	42.0	41.9	▲ 0.1	低い値が良い	↑
	人件費（百万円）	15,956	16,127	16,535	16,589	17,631	18,004	373		
	業務費（百万円）	36,291	37,348	38,650	40,131	41,985	42,933	948		
一般管理費対業務費 【損益計算書】	一般管理費÷業務費（％）	1.5	1.8	1.7	1.4	1.5	1.8	0.2	低い値が良い	↓
	一般管理費（百万円）	555	685	653	580	646	756	110		
	業務費（百万円）	36,291	37,348	38,650	40,131	41,985	42,933	948		
外部資金比率 【損益計算書】	（受託研究収益＋受託事業等収益 ＋共同研究収益＋寄附金収益） ÷経常収益（％）	3.0	2.9	2.6	2.8	2.8	2.6	▲ 0.2	高い値が良い	↓
	①受託研究収益＋受託事業収益＋共同研究収益（百万円）	601	589	503	589	574	495	▲ 79		
	②寄附金収益（百万円）	579	552	519	486	572	636	64		
	経常収益（百万円）	38,843	39,171	39,678	38,553	40,331	43,057	2,726		
外部資金比率 （科学研究費補助金を含む） 【損益計算書】 【附属明細書】	（受託研究収益＋受託事業等収益 ＋共同研究収益＋寄附金収益 ＋科学研究費補助金）÷経常収益（％）	4.0	3.9	3.4	3.6	3.5	3.4	▲ 0.1	高い値が良い	↓
	上記 ①＋②（百万円）	1,180	1,141	1,022	1,075	1,146	1,131	▲ 15		
	科学研究費補助金（百万円）	383	382	334	322	277	335	58		
	経常収益（百万円）	38,843	39,171	39,678	38,553	40,331	43,057	2,726		
診療経費比率 【損益計算書】	診療経費÷附属病院収益（％）	70.3	71.6	73.4	75.2	74.5	71.9	▲ 2.6	低い値が良い	↑
	診療経費（百万円）	17,776	18,327	19,358	20,356	21,296	22,008	712		
	附属病院収益（百万円）	25,274	25,598	26,356	27,060	28,594	30,612	2,018		
1病床あたりの附属病院収益 【損益計算書】	附属病院収益÷病床数（百万円）	28.9	29.3	32.3	37.0	35.7	41.3	5.6	高い値が良い	↑
	附属病院収益（百万円）	25,274	25,598	26,356	27,060	28,594	30,612	2,018		
	病床数（床）	874	874	816	731	801	742	▲ 59		
学生1人あたりの教育経費 【損益計算書】	教育経費÷学生数（千円）	386	420	435	483	516	524	8	高い値が良い	↑
	教育経費（百万円）	512	567	581	638	681	684	3		
	学生数（人）	1,325	1,349	1,335	1,321	1,319	1,305	▲ 14		
教員1人あたりの研究費 【損益計算書】	研究経費÷教員数（千円）	2,848	3,519	3,185	3,845	3,461	3,418	▲ 43	高い値が良い	↓
	研究経費（百万円）	1,139	1,390	1,271	1,542	1,360	1,292	▲ 68		
	教員数（人）	400	395	399	401	393	378	▲ 15		
教育経費対業務費比率 【損益計算書】	教育経費÷業務費（％）	1.4	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6	▲ 0.0	高い値が良い	↓
	教育経費（百万円）	512	567	581	638	681	684	3		
	業務費（百万円）	36,291	37,348	38,650	40,131	41,985	42,933	948		
研究経費対業務費比率 【損益計算書】	研究経費÷業務費（％）	3.1	3.7	3.3	3.8	3.2	3.0	▲ 0.2	高い値が良い	↓
	研究経費（百万円）	1,139	1,390	1,271	1,542	1,360	1,292	▲ 68		
	業務費（百万円）	36,291	37,348	38,650	40,131	41,985	42,933	948		

（※）財務指標の評価は、個々の内部事情を個別に判断しなければ一概にその良否を言えないが、あくまで一般的な財務指標の高低の評価を記載した。

資料編

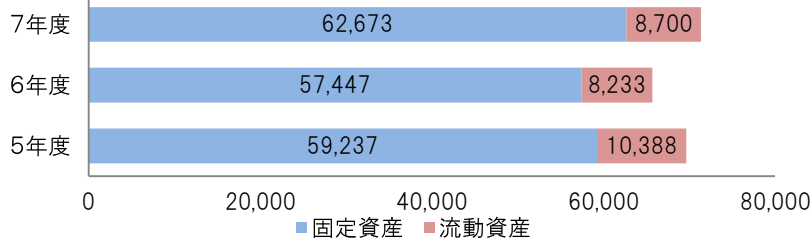
(1) 貸借対照表

資産の部

71,373 百万円

対前年度

5,693 百万円



資産の約9割は、土地・建物等の固定資産により構成されており、そのほとんどは平成19年4月1日の公立大学法人化により道から承継されたものです。

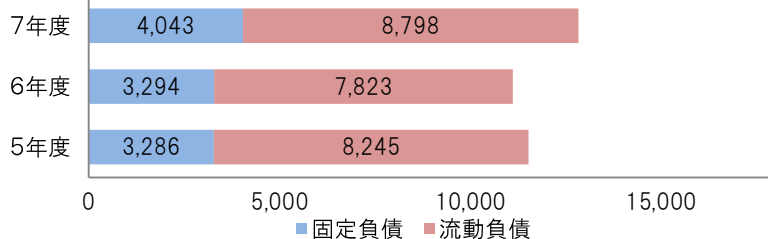
令和7年度においては、固定資産については道出資による増、流動資産については総体の診療収入が増加する中、4月以降に入金となる分と4月以降に入金される補助金が増加したことにより、資産が増加しています。

負債の部

12,841 百万円

対前年度

1,724 百万円



負債は、会計基準上の分類である固定・流動の別のほかに、将来的に支払義務を負う債務（借入金等）と、支払義務のない会計的負債（長期繰延補助金等）に分類できます。

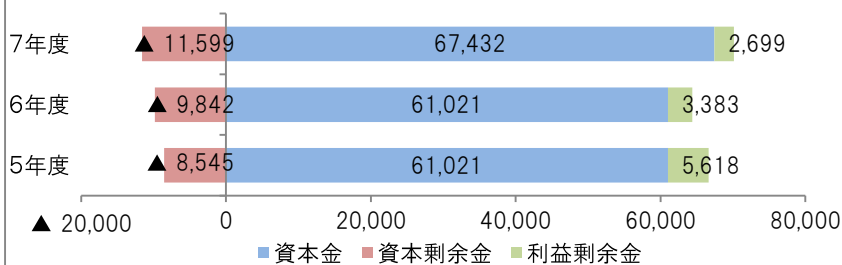
令和7年度においては、固定負債については長期繰延負債や長期借入金が減少した一方で医療統合システム関連機器などを新たにリースしたことにより増となっており、流動負債については北海道より交付された運営費交付金の精算を令和6年度に行ったことによる対比により令和7年度の負債が増加しています。

純資産の部

58,532 百万円

対前年度

3,970 百万円



純資産には、公立大学法人化の際に道から出資された資本金（道出資金）のほか、資本の増減取引により発生する資本剰余金と、業務の遂行上生じた利益からなる利益剰余金があります。

令和7年度においては、資本金については道からの出資による増、資本剰余金については減価償却に伴う資産価値の減、利益剰余金については繰越積立金を取り崩したこと等により減となっており、純資産全体では増加しています。

資 産

土地	11,881 百万円	対前年度	0 百万円
建物等	44,720 百万円	対前年度	4,671 百万円
建設仮勘定	19 百万円	対前年度	3 百万円

本学は札幌市内に約10万㎡の敷地を有し、キャンパスのほか、臨床教育研究棟、基礎医学研究棟、附属病院、記念ホールなどの施設を有しています。
令和7年度においては、道からの出資により建物等の資産が増加しています。

工具器具備品	5,196 百万円	対前年度	601 百万円
図書	700 百万円	対前年度	▲ 13 百万円

令和7年度において、工具器具備品は、減価償却が発生している一方、教育・研究・診療等で使用する機械装置の新規取得により増加しています。
図書については、教育研究を行う上で基礎となる重要な資産として位置づけており、教育・研究の質の維持向上のため、図書整備経費を確保しています。

現金・預金	1,480 百万円	対前年度	▲ 368 百万円
-------	-----------	------	-----------

期末の現金・預金は、利益剰余金のほか、主に年度末の未払金見合いの現金や寄附金等の外部資金の繰越額等からなります。

未収入金	6,596 百万円	対前年度	814 百万円
未収学生納付金収入	2 百万円	対前年度	▲ 4 百万円
未収附属病院収入	5,808 百万円	対前年度	609 百万円
その他未収金	786 百万円	対前年度	209 百万円

期末の未収入金は、未収学生納付金収入、未収附属病院収入、それ以外の未収入金（受託研究等、受託事業等の未収金など）からなります。
令和7年度においては、総体の診療収入が増加する中、4月以降に入金となる分と4月以降に入金される補助金が増加したことにより、未収入金が増加しています。

負 債

長期繰延補助金等	851 百万円	対前年度	▲ 101 百万円
----------	---------	------	-----------

補助金で購入した固定資産（償却資産）の残存価格を負債として計上したものです。

借入金（固定負債）	1,355 百万円	対前年度	▲ 43 百万円
借入金（流動負債）	562 百万円	対前年度	▲ 11 百万円

道からの借入金は附属病院の医療機器等の固定資産を購入するための財源となっており、毎年度借り入れを行っています（1年据え置き4年間の償還）。
なお、1年以内に返済が予定されている金額は流動負債に計上しています。

運営費交付金債務	481 百万円	対前年度	481 百万円
----------	---------	------	---------

令和6年度運営費交付金債務精算に伴い、前年度と比較して増加したものです。令和6年度は中期計画期間最終年度のため精算を行いました。

寄附金債務	1,592 百万円	対前年度	24 百万円
-------	-----------	------	--------

企業や地域の皆様から本学へお寄せいただいた寄附金の残額等を表します。受入時は貸借対照表の負債に計上し、寄附の目的に沿って使用した後に、費用進行基準により損益計算書の収益の部に計上しています。

未払金	5,065 百万円	対前年度	368 百万円
-----	-----------	------	---------

ほとんどが年度末の各種請求に対する支払債務であり、それらは翌年度の当初に支払いが行われます。

純 資 産

資本金	67,432 百万円	対前年度	6,411 百万円
-----	------------	------	-----------

法人化にあたって道から出資を受けた資産の総額です。
令和7年度においては、道出資により増加しています。

資本剰余金	▲ 11,599 百万円	対前年度	▲ 1,757 百万円
-------	--------------	------	-------------

非償却資産の取得、施設費や積立金を財源とした資産の取得等に伴う増加や特定償却資産の減価償却相当額見合いの減少などを計上しています。
令和7年度においては、資産取得により増となった一方、減価償却に伴う資産価値の減により資本剰余金が減少しています。

利益剰余金	2,699 百万円	対前年度	▲ 684 百万円
-------	-----------	------	-----------

業務に関連して発生した剰余金を示します。
令和7年度においては、繰越積立金の取崩等により利益剰余金が減少しています。

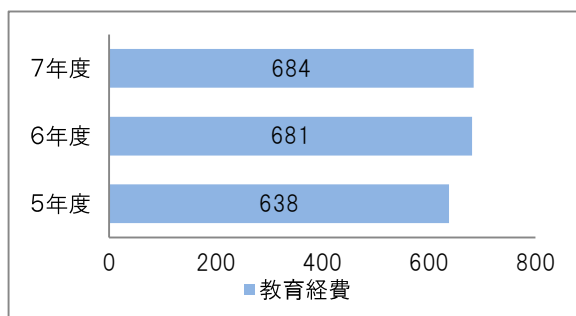
(2) 損益計算書

経常費用

教育経費

684 百万円 対前年度 3百万円

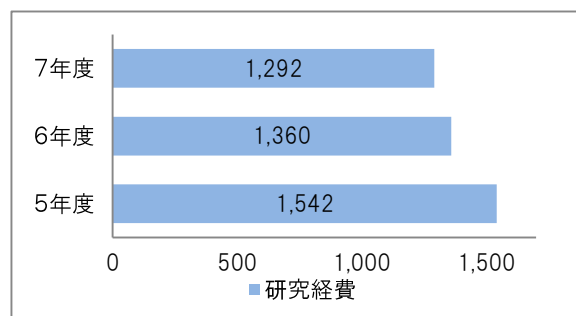
- ・入学試験、学部教育など学生等に対して行われる教育に要する経費です。奨学費（授業料等の減免額に相当）、教育環境の維持費用等が含まれています。



研究経費

1,292 百万円 対前年度 ▲ 68百万円

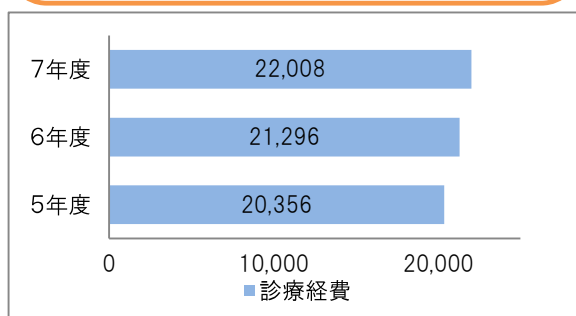
- ・各学部や研究所等における研究に要する経費です。



診療経費

22,008 百万円 対前年度 712百万円

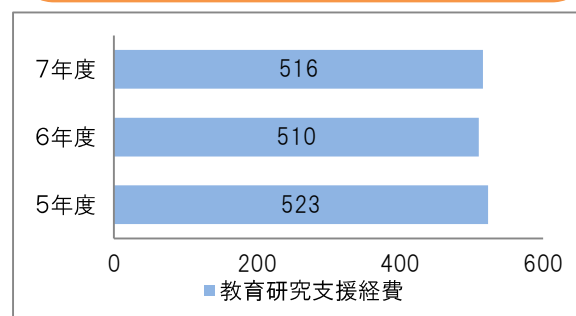
- ・附属病院における附属病院収益の獲得に要する経費です。
- ・令和7年度は、医薬材料費や設備保守等委託費が増加しています。



教育研究支援経費

516 百万円 対前年度 6百万円

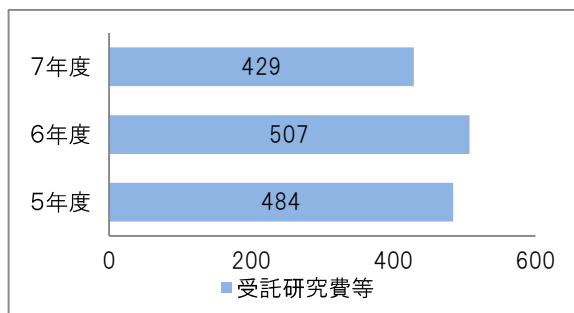
- ・附属総合情報センター等の大学全体の教育・研究の双方を支援するために設置された組織の運営に要する経費です。なお、書籍など図書の取得については、資産の部の図書に含まれています。



受託研究費等

429 百万円 対前年度 ▲ 78百万円

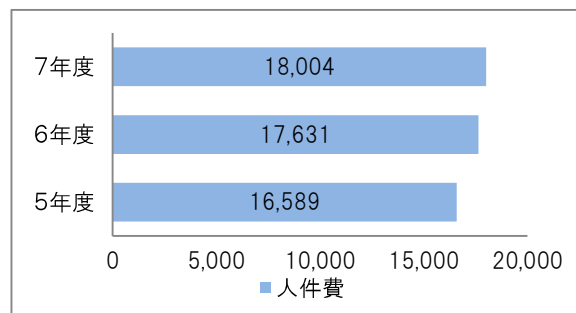
- ・ 受託研究、共同研究及び受託事業の実施に要する経費です。研究者個人に交付される科学研究費補助金はここには含まれません。



人件費

18,004 百万円 対前年度 373百万円

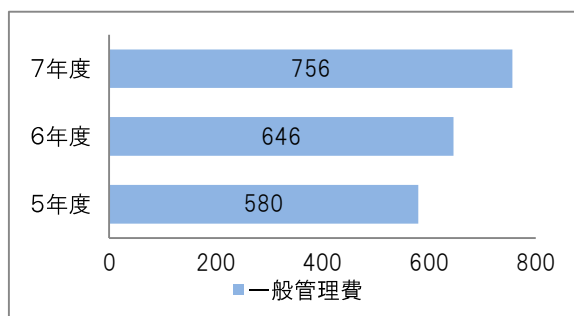
- ・ 役員への報酬・賞与・退職金及び教職員への給与・賞与・退職金が含まれます。



一般管理費

756 百万円 対前年度 110百万円

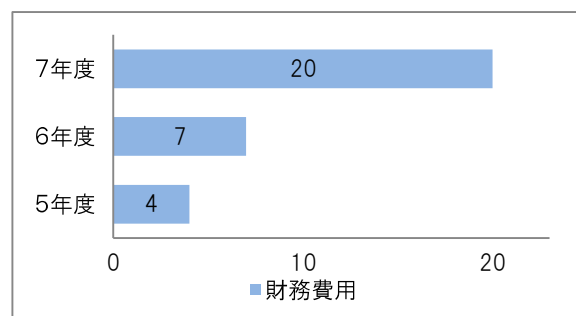
- ・ 大学全体の管理運営を行うための経費及び他の区分に属さない業務経費が含まれます。



財務費用

20 百万円 対前年度 13百万円

- ・ 道からの借入金に係る利息の支払いです。

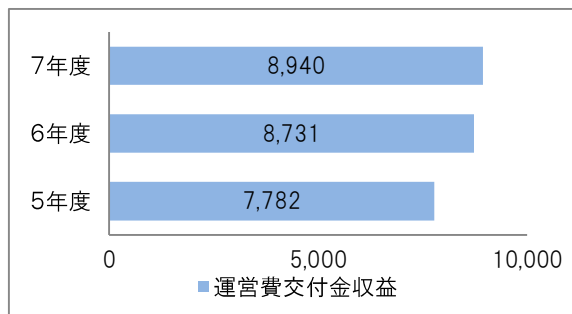


経常収益

運営費交付金収益

8,940 百万円 対前年度 209百万円

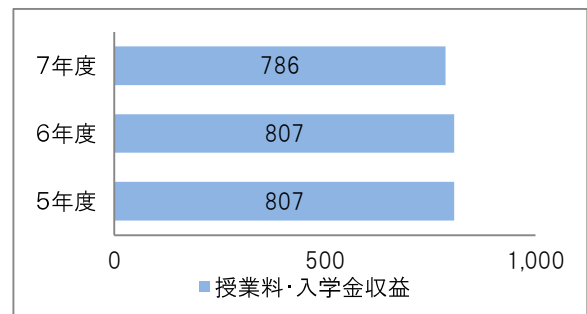
- ・大学運営を行うために道から措置される交付金による収益です。



授業料・入学金収益

786 百万円 対前年度 ▲ 21百万円

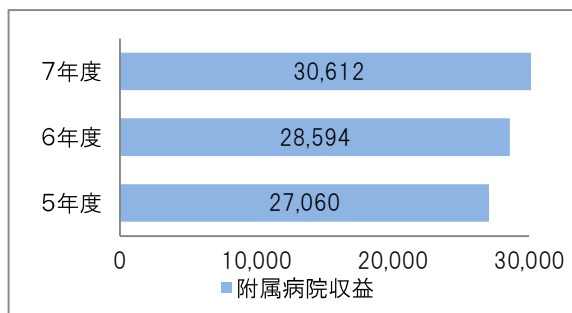
- ・授業料や入学金、検定料などの学生納付金による収益です。



附属病院収益

30,612 百万円 対前年度 2,018百万円

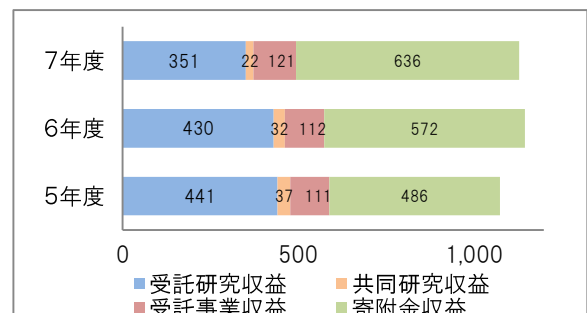
- ・病院における診療による収益です。
- ・令和7年度は、入院診療収益及び外来診療収益ともに増加しています。



受託研究・寄附金収益

1,130 百万円 対前年度 ▲ 16百万円

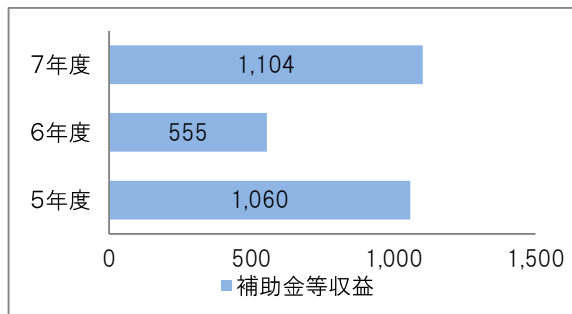
- ・受託研究、共同研究、受託事業、寄附金などの外部資金の受入に伴う業務実施収益です。



補助金等収益

1,104 百万円 対前年度 549百万円

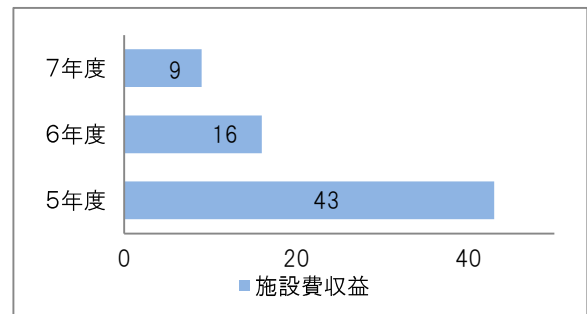
- ・国等から交付された補助金等の受入に伴う業務実施収益です。
- ・令和7年度は、新規補助金や補助枠拡大により増加しています。



施設費収益

9 百万円 対前年度 ▲7百万円

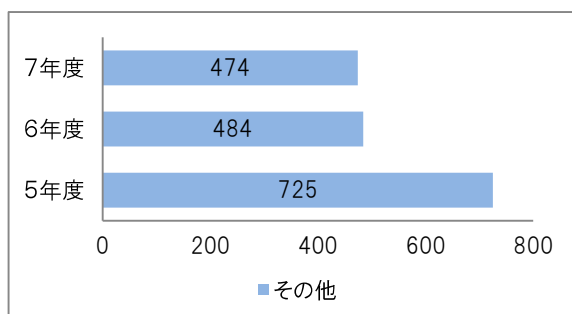
- ・施設費により措置されたもののうち、資本を構成しない修繕費、附帯事務費等の費用化された額に対応する収益です。



その他

474 百万円 対前年度 ▲10百万円

- ・財産貸付料収入などの雑益が含まれます。



財務報告書 2026

令和8年9月発行

発行・編集 北海道公立大学法人札幌医科大学事務局
経営企画課財務室